

授業科目名	即興演奏・伴奏 法 I A	担当□形態	演習
-------	------------------	-------	----

担当教員 小井 洋明 単位 1 年次 2

＝授業のテーマ及び到達目標＝

この授業では、即興演奏、伴奏を複数の調で反復して演奏することにより、和音の機能感を肌で感じ、各自の楽曲の理解を深めることを目標とする。

＝履修の条件と学習の方法＝

基礎的な楽典の力を必要とする。いかなる場合でも楽音がしている間は私語厳禁。遅刻は授業開始30分までとし、以降は欠席とする。

＝授業の概要＝

複数のカデンツを複数の伴奏形で反復して演奏することにより、条件反射、即応力を身につける。

具体的なイメージ（動物、色、景色等）による平易な即興演奏を実施することにより、自由な発想を身につける。

ヤマハ等のグレード試験に必要とされる即興演奏のスキルを習得する。

＝授業計画＝

- 第1回 即興演奏についての概説
- 第2回 イメージによる即興演奏について
- 第3回 機能 (T,D,S)の説明
- 第4回 メロディーラインについて
- 第5回 大楽節（1～8小節）の制作
- 第6回 中間楽節（9～16小節）の制作
- 第7回 伴奏形について
- 第8回 伴奏におけるバスの選択
- 第9回 3部形式による即興演奏の実習
- 第10回 統一と変化について
- 第11回 様々な対比について
- 第12回 コードネームの学習（3和音）
- 第13回 コードネームの学習（7の和音）
- 第14回 即興演奏における感情表現について
- 第15回 まとめと試験

＝テキスト（必携）＝

授業中に資料を適宜配布する。

＝参考書・参考資料（必携）＝

授業中に資料を適宜配布する。□

＝成績評価の方法と評価の基準＝

授業での課題の実施内容60%、試験40%。

＝その他＝

